

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	116	内用薬	アジレクト錠0.5mg	0.5mg1錠	512.10円	100錠(10錠×10)	武田薬品工業	ラサギリン メシル酸塩	パーキンソン病	通常、成人にはラサギリンとして1mgを1日1回経口投与する。	劇、処方	H30.3.23	新有効成分
			アジレクト錠1mg	1mg1錠	948.50円	100錠(10錠×10)							
2	218	内用薬	パルモディア錠0.1mg	0.1mg1錠	33.90円	PTP:100錠 プラスチックボトル:500錠	興和	ペマフィブラート	高脂血症(家族性を含む)	通常、成人にはペマフィブラートとして1回0.1mgを1日2回朝夕に経口投与する。なお、年齢、症状に応じて適宜増減するが、最大用量は1回0.2mgを1日2回までとする。	処方	H29.7.3	新有効成分
3	396	内用薬	スージャヌ配合錠	1錠	263.80円	PTP 100錠(10錠×10) 瓶 300錠	MSD	シタグリプチンリン酸塩水和物/イブラグリフロジン L-プロリン	2型糖尿病 ただし、シタグリプチンリン酸塩水和物及びイブラグリフロジン L-プロリンの併用による治療が適切と判断される場合に限る。	通常、成人には1日1回1錠(シタグリプチン/イブラグリフロジン)として50mg/50mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。	処方	H30.3.23	新医療用配合剤
4	399	内用薬	オルケディア錠1mg	1mg1錠	280.70円	[PTP]100錠(10錠×10)	協和発酵キリン	エボカルセト	維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症	通常、成人には、エボカルセトとして1回1mgを開始用量とし、1日1回経口投与する。患者の状態に応じて開始用量として1日1回2mgを経口投与することができる。以後は、患者の副甲状腺ホルモン(PTH)及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1日1回1~8mgの間で適宜用量を調整し、経口投与するが、効果不十分な場合には適宜用量を調整し、1日1回12mgまで経口投与することができる。	劇、処方	H30.3.23	新有効成分
			オルケディア錠2mg	2mg1錠	412.10円	[PTP]100錠(10錠×10)							
5	399	内用薬	ガラフォルドカプセル123mg	123mg1カプセル	142,662.10円	7カプセル 1シート PTP	Amicus Therapeutics	ミガーラスタット塩酸塩	ミガーラスタットに反応性のあるGLA 遺伝子変異を伴うファブリー病	通常、16歳以上の患者にはミガーラスタットとして1回123mgを隔日経口投与する。なお、食事の前後2時間を避けて投与すること。	処方	H30.3.23	新有効成分
6	624	内用薬	シベクト口錠200mg	200mg1錠	20,801.40円	PTP包装6錠(6錠×1)	ハイエル薬品	テジゾリドリン酸エステル	<適応菌種> テジゾリドリン酸エステルに感性的のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) <適応症> 深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染	通常、成人にはテジゾリドリン酸エステルとして200mgを1日1回経口投与する。	処方	H30.3.23	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
7	625	内用薬	プレバミス錠240mg	240mg1錠	14,379.20円	14錠(PTP 7錠×2)	MSD	レテルモビル	同種造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制	通常、成人にはレテルモビルとして480mgを1日1回経口投与する。シクロスポリンと併用投与する場合にはレテルモビルとして240mgを1日1回経口投与する。	劇、処方	H30.3.23	新有効成分
8	629	内用薬	ネイリンカプセル100mg	100mg1カプセル	804.60円	84カプセル(PTP 14カプセル×6)	佐藤製薬	ホスラブコナゾール ナゾール リシエタ ノール付加物	<適応菌種> 皮膚糸状菌(トリコフィトン属) <適応症> 爪白癬	通常、成人には1日1回1カプセル(ラブコナゾールとして100mg)を12週間経口投与する。	処方	H30.1.19	新有効成分
9	399	注射薬	トレムフィア皮下注 100mgシリンジ	100mg1.0mL1筒	319,130円	100mg×1シリンジ	ヤンセン ファーマ	グセルクマブ(遺伝子組換え)	既存治療で効果不十分な下記疾患 尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症	通常、成人にはグセルクマブ(遺伝子組換え)として、1回100mgを初回、4過後、以降8週間隔で皮下投与する。	生物、 劇、処方	H30.3.23	新有効成分
10	399	注射薬	ヘルニコア椎間板注用1.25 単位	1.25単位1瓶	81,676円	1バイアル	生化学工業	コンドリアーゼ	保存療法により十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア	通常、成人にはコンドリアーゼとして1.25単位を症状の原因である椎間板内に単回投与する。	処方	H30.3.23	新有効成分
11	624	注射薬	シベクトロ点滴静注用 200mg	200mg1瓶	28,084円	1バイアル	バイエル薬品	テジソリドリン酸エステル	<適応菌種> テジソリドに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) <適応症> 深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染	通常、成人にはテジソリドリン酸エステルとして200mgを1日1回、1時間かけて点滴静注する。	処方	H30.3.23	新有効成分
12	625	注射薬	プレバミス点滴静注 240mg	240mg12mL1瓶	17,897円	10バイアル	MSD	レテルモビル	同種造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制	通常、成人にはレテルモビルとして480mgを1日1回、約60分かけて点滴静注する。シクロスポリンと併用投与する場合にはレテルモビルとして240mgを1日1回、約60分かけて点滴静注する。	劇、処方	H30.3.23	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
13	634	注射薬	ヘムライブラ皮下注30mg	30mg1.0mL1瓶	376,006円	1.0mL×1バイアル	中外製薬	エミシズマブ（遺伝子組換え）	血液凝固第VIII因子に対するインヒビターを保有する先天性血液凝固第VIII因子欠乏患者における出血傾向の抑制	通常、エミシズマブ（遺伝子組換え）として1回3mg/kg（体重）を1週間の間隔で4回皮下投与し、以降は1回1.5mg/kg（体重）を1週間の間隔で皮下投与する。	生物、処方	H30.3.23	新有効成分
			ヘムライブラ皮下注60mg	60mg0.4mL1瓶	692,565円	0.4mL×1バイアル							
			ヘムライブラ皮下注90mg	90mg0.6mL1瓶	989,990円	0.6mL×1バイアル							
			ヘムライブラ皮下注105mg	105mg0.7mL1瓶	1,134,028円	0.7mL×1バイアル							
			ヘムライブラ皮下注150mg	150mg1.0mL1瓶	1,552,824円	1.0mL×1バイアル							
14	429	外用薬	ラバリムスゲル0.2%	0.2%1g	3,855.00円	10gチューブ入り 1本	ノーベルファーマ	シロリムス	結節性硬化症に伴う皮膚病変	通常、1日2回、患部に適量を塗布する。	劇、処方	H30.3.23	新投与経路
15	625	内用薬	アイセントレス錠600mg	600mg1錠	1,553.60円	瓶60錠	MSD	ラルテグラビルカリウム	HIV感染症	通常、成人にはラルテグラビルとして1,200mg（本剤を2錠）を1日1回経口投与する。本剤は、食事の有無にかかわらず投与できる。なお、投与に際しては、必ず他の抗HIV薬と併用すること。	劇、処方	H30.5.14	新用量、剤形追加

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認時段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。